

新型コロナウイルス拡大防止のための 社会教育総合センターのガイドライン

新型コロナウイルス感染拡大を防止し、当センターを利用される皆様全員が安全にご利用いただくために、以下のガイドラインでご理解とご協力いただきますようお願いいたします。

【当センターが行うこと】

- 職員の毎日の検温
- 職員のマスクの着用、手洗いの徹底
- 玄関への消毒液の設置
- 対応マニュアルの作成
- 受入れ人数の制限 … 1団体50人程度まで。1日最大6団体（宿泊3団体）まで。
※学校団体は除く
- 1部屋（研修室、宿泊室）の利用人数の制限 … 各部屋定員の半分程度。
- 活動内容の制限 … 屋内外での調理体験は不可。（8月末まで。9月より開始の予定）
※スポーツや合唱などについては、感染対策を行った上で実施可。
- 生活時間の変更 … レストランや浴場の「密」を防ぐため、食事・入浴の時間を延長。
※朝・夕のつどいは実施しない。
- レストランのテーブル配置の変更 … 対面にならないように同一方向を向いて着席。
- 食事の提供の仕方の変更 … 昼食は弁当のみ（持参可）。朝・夕食は定食スタイルで提供。
- 水出し茶・お湯出し茶サービスの停止 … ペットボトルのお茶販売。
- 人と人との間隔を確保する … レストラン前・内の目印設置。
- 施設の共有部分の消毒 … 1日1回、業者によるアルコール消毒の実施。
- 消毒グッズの貸出し … 机、スイッチ等の消毒用。入所時に貸出し、退所時に返却。

【利用者の皆様をお願いすること】

1 利用全般について

- 各団体で利用当日に検温、2週間以内に風邪の症状がなかったか等の健康チェックを行ってください。
- 体温計は各団体で準備をお願いいたします。
- 発熱等の風邪の症状が見られる場合は、活動参加をご遠慮ください。
- 研修期間中は原則としてマスクを着用し、せきエチケットを心がけてください。
- 活動前後の手洗いの徹底をお願いいたします。
- 各利用団体には、入所時に消毒セットを貸し出します。基本的に活動前後に団体が使用した場所の消毒を行ってください。（退所時に返却）
〈消毒する場所の例〉
 - ・利用された研修室の机上、ドアノブ、スイッチ類、借用した器具等
 - ・研修室及び宿泊室のドアノブ・スイッチ等
- 館内・宿泊室にはゴミ箱がありません。研修中に出たゴミは、団体で持ち帰るか、篠栗町指定ゴミ袋を購入して所定の場所に捨ててください。
- 高熱など新型コロナウイルス感染が疑われる場合は、速やかに帰宅させ、自宅等で休養させてください。また、最寄りの「帰国者・接触者相談センター」やかかりつけの医療機関等に電話で相談してください。
※ 発熱等により参加者が早退した場合は、必ずセンター職員に報告してください。
- 退所日から14日以内に新型コロナウイルスの感染が確認された場合は、速やかに当センター（092-947-3511）まで必ずご連絡ください。

2 活動について～「教育活動の再開に関するQ&A（文科省）」の内容に基づいています～

(1) 野外での活動

- 集合、整列等の密集はできるだけ避け、研修者同士の間隔を1m以上開けて活動してください。
- 大声を出すなど飛沫が飛ぶような活動は控えてください。
- 研修者同士が向かい合わせにならないように心がけてください。
- 指導者は原則としてマスクを着用して指導に当たってください。
- 研修者の呼吸が荒くならないように、適度に休憩をとってください。

(2) 屋内の活動

- 研修者・指導者はマスクをして活動してください。
- 研修室内では研修者同士の間隔を最低1m以上開け、向かい合わないような隊形で活動をしてください。
- 研修に必要な道具などはできるだけ個人で準備し、共有しないようにしてください。
- 研修者が密集して長時間活動するグループ学習などは控えてください。
- 飛沫が飛ばないように適正な声量で活動してください。
- 研修室はこまめに換気を行ってください。(30分を目安に、2方向の窓を開ける)
- 活動終了後に、机上・スイッチ類・ドアノブ・借用された器具等の消毒を行ってください。
- ※ 活動にあたっては、団体代表者・指導者間で上記の点について共通確認を行ってください。

3、食事について

○ 食事の流れ（朝食・夕食）

①手洗い・手指の消毒

②団体の係の人が、お盆と箸をセットして渡します。

※係の人は、センターで準備した衛生手袋と帽子を着用してください。

③おかず、汁物、ごはん、(朝食：ロールパン)を取ります。

④おかわりは、ごはんのみ。(朝食：ごまパン)団体の係の人が、ついでください。

⑤各個人で食器を返却口へ持って行ってください。

⑥団体の係の人が、団体が使用したテーブルを消毒してください。

※詳しくは別紙参照

※定食スタイルの提供になりますので、朝食・夕食は当日の追加注文ができません。

○ 食堂では決められたライン上に立ち、人と人との間隔を確保してください。

○ 食事以外ではマスクを着用し、不要な会話は控えるよう指導をお願いいたします。

○ 昼食は弁当注文になります。(食事場所は指定された研修室等をお願いいたします。)

<メニューは団体で統一して注文してください。>

奇数日：A（唐揚げ・チキンカツ・豚カツ） 偶数日：B（ハンバーグ・照り焼きチキン）

※幼児310円 小学生420円 中学生以上540円

○ 野外炊飯は9月より再開の予定です。(バーベキューは不可)

○ お茶は各団体で準備されるか、ペットボトルのお茶を食堂に注文してください。

(食堂内給茶器・水出し茶・お湯出し茶等、食堂からのお茶の提供は停止しています。)

○ お茶の値段(500ml)

・朝・夕食時→110円 ・昼食時(お弁当注文あり)→110円

・昼食時(お弁当注文なし)→160円 ・1.5L、2Lのペットボトルのお茶は340円です。

※購入した場合、湯呑の貸し出しもできます。紙コップは1個10円で購入可です。

※お茶を購入した場合は、ペットボトル用のゴミ袋がついています。

○ 夜間のミーティング及び懇親会でのレストラン利用はできません。

4、入浴について

- 密集を避けるために分散して入浴してください。（1回 15分～20分程度）
（1度に浴室に入室できる最大人数・・・大浴場：22名程度 中浴場：15名程度）
- 脱衣場内では可能な限り会話を避け、素早く入浴、退出をするよう指導をお願いいたします。
- 「体を洗ってから浴槽に入る」「浴槽にタオルをつけない」等、使用前の衛生指導及びマナーの徹底をお願いいたします。
- 脱衣場のロッカーは、間隔をあけて利用してください。
- 固形石鹸と、リンスインシャンプーのボトルを備え付けていますが、団体での持ち込みもできます。
※ 感染防止のため、脱衣場での忘れ物は処分することになります。浴室使用後は忘れ物がないよう、浴室・脱衣場のチェックを念入りにお願いいたします。

5、宿泊について

- 「三密の防止」及び「食事・入浴時間確保」のため、朝・夕べのつどいは実施しません。
- 各宿泊室の宿泊可能人数は、ベッド数の2分の1となります。指定された色のステッカーが貼ってあるベッドを利用してください。
- 使用していないベッドの寝具等には手を触れないよう指導をお願いいたします。
- 宿泊室間での人の行き来がないよう指導をお願いいたします。
- 宿泊室はこまめに換気を行ってください。
- 就寝前、起床後の検温及び健康状態の確認を行い、急な発熱など風邪の症状が見られる場合は、入所時に指定された「団体保健室」で休養させてください。なお、高熱など新型コロナウイルスの感染が疑われる場合は速やかに帰宅させ、自宅等で休養させてください。
- 宿泊室のドアノブ、スイッチ等については、最低1日2回（夕・朝）は必ず消毒を行ってください。